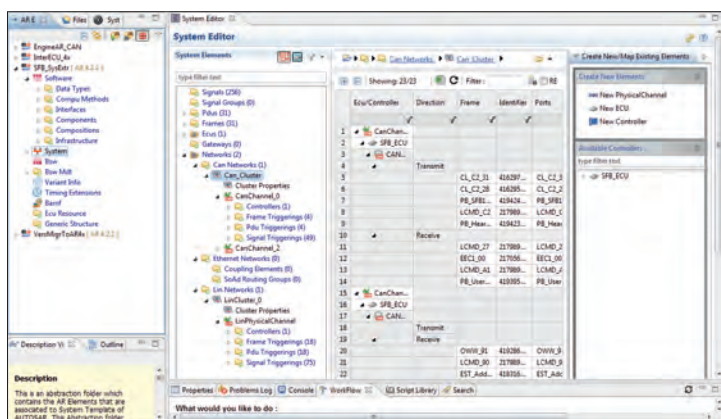




ISOLAR-A のニュース

## ISOLAR-A News

統合型 AUTOSAR アーキテクチャ・ベーシックソフトウェアコンフィギュレーションツール ETAS ISOLAR-A は、高度なエディタ、DBC/LDF/FIBEX/ODX フォーマットのインポート、そしてお客様の反復的ワークフローの支援を通じて、AUTOSAR 開発をサポートします。ISOLAR-A は AUTOSAR のシステムとソフトウェアのコンフィギュレーション、System/ECU/ Diagnostic Extract の生成、および最新の AUTOSAR リリース 4.2.2 までの RTE コンフィギュレーションの実行に最適なツールです。ECU ベーシックソフトウェアのコンフィギュレーションを行う場合は、ベーシックソフトウェアコンフィギュレーションツール (BCT) アドオンにより、高性能で拡張可能なツールを自由に使用できます。また、BCT は (ETAS RTA-BSW などを使用する) ベーシックソフトウェア用のコード生成もサポートしています。ISOLAR-A も BCT も Eclipse と Artop をベースにしているので、お客様固有の開発環境に容易に統合できます。他の ETAS ツールや他社製ツールとの統合も可能です。



ネットワーク、メッセージ、プロトコルデータユニット (PDU)、信号などのコンフィギュレーションを行うのに役立つシステムエディタ



RTA の新製品

## New RTA Products

ETAS RTA-BSW (ベーシックソフトウェア) は ECU をサポートする **AUTOSAR ベーシックソフトウェアのための次世代ソフトウェアプラットフォーム**です。コンフィギュレーション、統合、テストを容易にし、実 ECU のハードウェア上や仮想ターゲット上のアプリケーションの配備をサポートします。RTA-BSW のコンポーネントは ASIL D 適合の ISO 26262 プロセスに従って SEooC (Safety Element out of Context) として開発されているので、要件が非常に厳しくて安全が最重視される用途にも使用できます。また、AUTOSAR 4.x をサポートしていて、オペレーティングシステム、ランタイム環境、メモリ、CAN や LIN による通信、さらに XCP などの診断・適合プロトコルなどといった幅広い機能のサポートに対応する複数のスタックで構成されています。ETAS は RTA スターターキットを提供しています。これは ISOLAR-A エディタ、ベーシックソフトウェアコンポーネント、オペレーティングシステム (RTA-OS) およびランタイム環境 (RTA-RTE) を含む完全な AUTOSAR 環境で構成されています。

## New Safety and Security Video

新しいビデオ「セーフティとセキュリティ」



ビデオ「Safety and Security with ETAS and ESCRYPPT」のワンシーン

安全走行を妥協なく確保するために、自動車ではセーフティとセキュリティが最優先事項になっていますが、これは多くの車載 ECU に組み込まれるソフトウェアでも同じです。そのようなソフトウェアはいかなる状況でも確実に機能しなければなりません。しかし、それは口で言うほど簡単なことではありません。弊社の新しいストーリーテリングビデオ「Safety and Security with ETAS and ESCRYPPT (ETAS と ESCRYPPT が実現するセーフティとセキュリティ)」では、関連するソフトウェアの開発に必要なステップを詳しく説明しています。たとえ異常が発生しても、ETAS と ESCRYPPT のソリューションがセーフティとセキュリティの全側面を保証します。このビデオは [www.etas.com/safetyvideo](http://www.etas.com/safetyvideo) からご覧いただけます。どうぞお楽しみください!

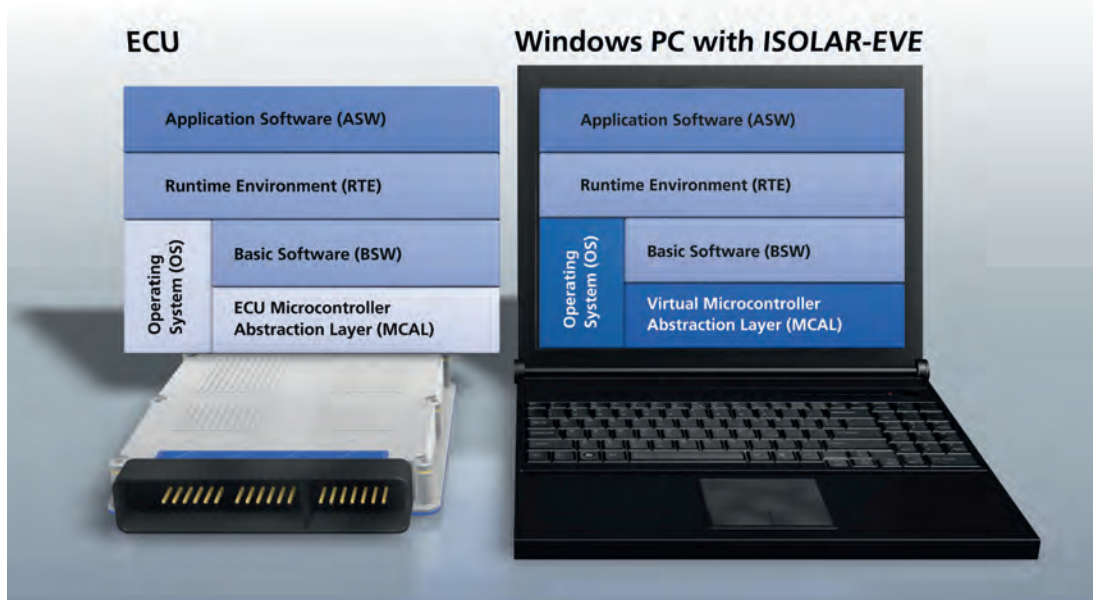


ISOLAR-EVE の革新的機能

## Innovations in ISOLAR-EVE

ETAS ISOLAR-EVE のバージョン 3.1 は、バーチャル ECU を使用して開発・テストを行うための ETAS ツールの最新バージョンです。これは Windows 10 にもインストールできます。64 ビット版の Windows と LINUX のオペレーティングシステムにのみ対応しているため、PC リソースを最大限活用できるようになります。ISOLAR-EVE V3.1 は AUTOSAR R4.2 をサポートしており、自動車 Ethernet 用のマイクロコントローラ抽象化レイヤ (MCAL) を組み込むように拡張されました。さら

に、新バージョンの RTA-OS (AUTOSAR オペレーティングシステム) や RTA-RTE (AUTOSAR ランタイム環境) の使用が可能で、強化された機能も幅広く提供しています。ISOLAR-EVE V3.1 では、ETAS 製だけでなく他社製のランタイム環境や AUTOSAR ベーシックソフトウェアにも使用できます。



Windows PC 上で ECU を  
現実的にシミュレートする  
ISOLAR-EVE

## New LABCAR Boards

### 新しい LABCAR ボード

ETAS ES53xx 製品ファミリ用の新しいボードは、パワートレインやハイブリッド電気自動車 (HEV) などに使用される自動車 ECU を対象とした多くの典型的な HiL テストアプリケーションにフレキシブルに使用されます。これらのボードは以下の生成や計測を行うための機能を提供します。

- アナログ I/O 信号と離散的 I/O 信号
- デジタル I/O 信号と PWM I/O 信号 (例: ES5321, ES5340, ES5350 など)
- 任意信号波形 (ASG)
- マルチパルス信号
- レジスタカスケード
- 電流信号 (例: ES5321, ES5335, ES5385 など)

また、ES5392 などのような一部のボードを使用すると、バッテリーノード (Terminal15, Terminal 30 など) やインジェクタ用電気負荷 (コントロールバルブオペレーション (CVO)、バルブクローリングコントロール (VCC)) をシミュレートできます。ES5321 や ES5338 などのボードは自動車用プロトコル SENT および PS15 をサポートしています。ES53xx シリーズのボードには PCIe テクノロジーが採用されているため、他社製ボードやその機能とも連携することが可能です。